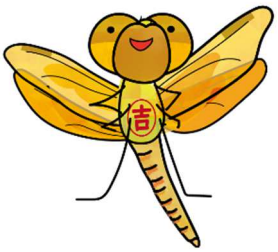


オオキチくん通信

2020年9月号
発行：NPO法人森からつづく道
URL:http://morimichi.org/
★上記HPからダウンロードできます

こんにちは！　暑い日がつづいたけど、みんな元気かな？
オオキトンボは夏の間、すずしい山ですごしていて、るすにしています。今回の主役（しゅやく）はヤンマくんです！

協力：風早活性化協議会

独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて作成しています。

ヤンマと名のつくトンボたち in 風早☆

北条地域では13種のヤンマと名のつくトンボが見つかっています。（武智礼央）

ヤンマ科

【ギンヤンマ】

一番多いヤンマ

【クロスジギンヤンマ】

暗いところが好き。初夏に多い

【ヤブヤンマ】

暗いところが好き。真夏に多い

田んぼのヤンマ

高橋士朗さん撮影

【カトリヤンマ】

飯田貢さん撮影

渓流（けいりゅう）のヤンマ

【ミルンヤンマ】

高橋士朗さん撮影

北条では2回見つかっただけ！！

【アオヤンマ】

サナエトンボ科

【タイワンウチワヤンマ】

ため池によくいる

オニヤンマ科

【オニヤンマ】

暗くて細い川に多い

飯田貢さん撮影

自然であそぼ♪　葉っぱのお面（めん）！

カジノキ

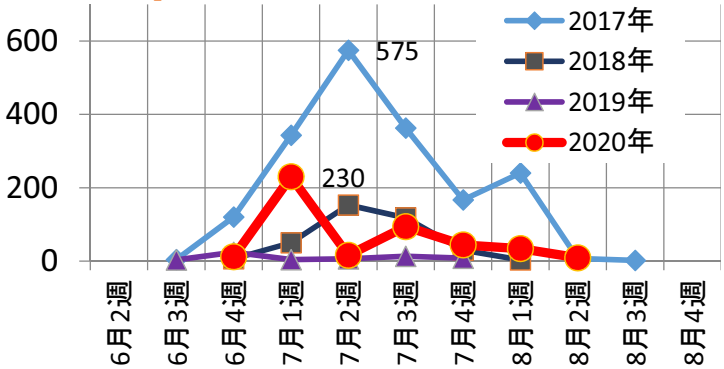
モクレン

カラムシ

ホウノキ

ウリハダカエデ

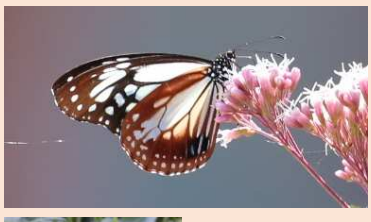
オオキトンボの羽化（うか）の数がさく年よりふえました！



田村池でのオオキトンボ羽化（うか）がら調査けっか。
2018・2019年に数がへっていた羽化の数がふえました。

あのムシは今？！【アサギマダラ】

海をわたるチョウとして知られているアサギマダラが、この風早地域にもやってきます。
10月上旬から中旬にかけてフジバカマ（写真上）や、山中のヒヨドリバナ（写真下）で蜜（みつ）をすっているかもしれません。飛んでいる姿（すがた）も優雅（ゆうが）ですよ。　（若山勇太）



↑2018年10月14日（松山市宮内）

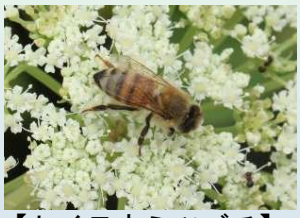
←ヒヨドリバナのなかまにもよく飛んできます。

生態(せいたい)を知って、
正しく付き合おう！

ハチのなかまはおもしろい！

ボタンボウフウの花にやってきたヒメスズメバチ

【キアシナガバチ】
さされるといたくて大変だよ！



【セイヨウミツバチ】
花粉（かふん）やみつ集めにがんばっているよ

【オオスズメバチ】　【コガタスズメバチ】　【キイロスズメバチ】
スズメバチのなかまは、顔でなかまを見分けているらしい・・・
★大型のスズメバチは要注意！さされると、ヤバイっす！！

【キムネクマバチ】
花によく来ているよ

【ニホンミツバチ】むかしから日本にいるミツバチ

身近な場所でもいろいろなハチを観察できるよ。しっかり生態（せいたい）や行動を観察し、名前を調べて正しく付き合うことが大切だよ。
秋にはキロスズメバチなどが活発（かっぱつ）に活動するので、近づかないように気を付けよう。もしさされてしまったら、すぐに病院へ行こう！

【アメリカジガバチ】
北アメリカ原産で小形のクモを狩（か）るよ

ハチじゃないよ！
ヨツスジトラカミキリつす！
ハチに擬態（ぎたい）してると考えられています

風早の山

名石山(めいしやま)297m。 浅海小校歌に登場する円すい形の山。県道339号峠北側に軽トラ通行可の標識。山頂まで500m、250mの案内板あります。山頂から箱式石棺(せっかん)が出土し、河野氏の城がありました。金比羅神社があり、浅海の海岸の白砂がのぞめます。

今月の植物 ★ ツリガネニンジン

9月になるとため池のていぼうなどで咲き始めて、秋のおとずれを感じさせます。キキョウ科でつりがねのような花がきれいです。

ちょっと
いっぷく

高縄山にある間伐材(かんばつざい)でつくられた砂防(さぼう)ダム。木の外わくの中には石がつまっています。

そうやったんかい！ 外来生物 ⑰

外来ノアサガオ

秋になっても咲いています。全国各地で野生化していて、環境省では、生態系被害防止(せいたいけいひがいぼうし)外来種に指定(してい)しています。